

## 事業計画書

事業名	いのちの誕生を地域で祝う「Birth Gift」事業
実施場所	沼津市内
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載してください。 2024年6月1日～2025年3月31日

## ◎事業概要

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載してください（事業の紹介などで使用します）。

このまちに誕生した命を地域でお祝いし、地域で支え、育てていく事業。

行政、企業、団体、個人が連携して、それぞれの「子育て応援のカタチ」を冊子『Birth Gift』にまとめ、赤ちゃんが誕生した家庭にギフトとして配布。配布方法としては、連携金融機関にて、出生時の体重の金額で通帳を作った親子にプレゼントする。親子のニーズを把握し、心あるまちの事業者と連携し、質の高いギフトに仕立て、提供していく。

## ◎目的

※事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）と、その解決のために何をするのかを記載してください。

【課題】核家族化に伴う親子の孤立・少子化・地域の繋がりの希薄化・子育てしやすい自治体ランキング圏外・人口流出・人口減少等

【目的】このまち（行政、民間企業、団体、個人）の架け橋となり、いのちの誕生を地域ぐるみで祝い、支え、育てる、親子と社会と地域を繋げる小さな仕組みを作る。この事業を通じて、子育てを応援するたくさんの人に出会うきっかけを作ることで、子育てしながらこのまちを楽しむ人、このまちで子育てをし、このまちで暮らすことを誇りに思う人を増やす。

◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
2024. 6	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載してください。</p> <p>※ハード部門については、12月31日までに施設整備を終え、その後は施設を活用する計画としてください。</p> <p><b>【実施内容】</b> このまちに誕生した命を地域で祝い、地域で支え、育てていく事業。行政および地域の企業、団体、個人が連携して、それぞれの「子育て応援のカタチ」を1冊の冊子『Birth Gift』にまとめ、赤ちゃんが誕生した家庭にギフトとして配布。配布方法としては、連携金融機関にて、産まれてきた時の体重の金額で通帳を作った親子にプレゼントする。</p> <p><b>【実施スケジュール】</b> 子育て応援企業、団体、個人のリスト化</p> <p>冊子デザイン</p> <p>金融機関事業連携（体重の通帳プレゼント業務の金融機関内決済等） ※交渉中</p>
2024. 7～12	<p>子育て応援企業、団体、個人交渉回り それぞれの「子育て応援のカタチ」をヒアリング 例) 七五三のお祝いの食事 1000円引き券 例) お誕生日の撮影時 A4 引き伸ばし写真プレゼント 例) 産後ヨガ1回無料サービス など</p>
2024. 12	<p>子育て応援企業、団体、個人ページ作成</p>
2025. 1	<p>冊子掲載内容確認作業</p>
2025. 2	<p>冊子入稿</p>
2025. 3	<p>完成 配布 行政や新聞社に周知協力交渉</p> <p><b>【実施場所】</b> 沼津市内 <b>【参加対象】</b> 赤ちゃんが誕生した世帯 ※連携金融機関にて産まれてきたときの体重の金額で通帳を作った世帯に配布 <b>【人員配置】</b> 交渉ヒアリング担当2名・デザイン担当1名・事務担当2名 <b>【連携事業者】</b> ◎企業・団体・個人 合計10件 → 冊子掲載連携 ◎うるは助産院 → 冊子サービス企画協力（助産師ネットワークあり） ◎Proud NUMAZU kosodate → 情報発信連携 ◎ママとね（三島） → トツキトウカ冊子との連携 トツキトウカ冊子：妊娠中から0歳児を育てるママ・パパから、赤ちゃんへ贈る愛のメッセージを集め、それを詩集にするプロジェクト。</p>

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載してください。

行政、民間企業、団体、個人がそれぞれの「子育て応援のカタチ」で連携し、子育て世代に向けたサービスの提供は、それぞれにとってのWIN（社会貢献の場を求める企業や、子育て支援に関わりたい団体・個人など）がわかりやすい事業となるため、連携土台ができてしまえば、持続可能な事業が確立されていくことが想定される。長年に渡り子育て支援に関わってきた当法人だからこそ、親子のニーズを把握し、心あるまちの事業者を繋げ、仕立てることができる。従来のフリーペーパー（各所に置いてあり、誰でももらうことのできる）と異なり、誰のため（対象）を提示し、親子の一生の記念に繋がるアクション（連携金融機関にて、産まれてきた時の体重の金額で通帳を作る）によって手にすることのできるプレゼント『Birth Gift』は、親子にとっての特別感と、このまちで子育てする価値の創出に発展すると考える。本事業によってできた『Birth Gift』が、地域の子育て応援の輪となり、冊子を手にした親子が、子育てを応援するまちの人と出会い、まちを楽しむ機会を得ることで、地域愛を育み、沼津市が掲げる「誰もが安心して子どもを産み育てることができるまち・沼津」の実現の一助となることのできる。全国的にもこのような民間事業者を連携させた子育て支援事例がないため、話題性ある事業に成長、定着させていくことを目指す。

<p>成果指標</p>	<p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定してください。</p> <p>冊子掲載企業・団体・個人数 初年度 10 件（協賛数）</p>	<p>指標の 検証方法</p>	<p>※左記指標の検証方法を記載してください。</p> <p>冊子掲載企業・団体・個人の数</p>
-------------	---	---------------------	---

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

<p>社会的 必要性</p>	<p>※まちの活性化や魅力づくりのために有益であり、不特定多数の利益につながる質の高い事業であるか。</p> <p>沼津市内の子育て支援に関わる事業で、行政・企業・団体・個人が連携して1つの事業が継続して行われている事例を知らない。当事者による金銭的な負担がほばない子育て支援活動は、自走が難しく、当法人の子育て支援事業も、補助金や行政委託による単年事業か、自主事業によるボランティア事業である。しかし、民間主導で子育て支援事業を継続していける仕組みは、沼津市の子育て環境を整える意味でも有益であり、行政・企業・団体・個人それぞれの「子育て応援のカタチ」をそれぞれのWIN（社会貢献の場を求める企業や子育て支援に関わりたい団体・個人など）に繋げられる連携事業は、この地域に必要であると考え。当法人が、その調整、架け橋役を担うことで、それぞれがWINな「子育て応援のカタチ」による連携が子育て支援事業の自立の道となる。まち・人・子育てを結びつけ、このまちの子育てを地域で支え育てる社会的に意義のある事業に繋がると考える。地域全体の子育て環境の向上、質の向上に貢献できる。</p>
<p>地域性</p>	<p>※地域課題の解決や地域資源の活用につながり、地域住民を巻き込めるか。</p> <p>地域課題として、核家族化に伴う親子の孤立・地域の繋がりの希薄化・子育てしやすい自治体ランキング圏外・人口流出等・人口減少等が挙げられる。本事業は、地域の最大の資源でもある「人」の想いに特化し、行政・企業・団体・個人それぞれの「子育て応援のカタチ」を連携させた冊子『Birth Gift』が、地域を巻き込んだ子育て応援の輪となり、冊子を手にした親子が、子育てを応援するまちの人と出会い、まちを楽しむ機会を得ることで、地域愛を育み、沼津市が掲げる「誰もが安心して子どもを産み育てることができるまち・沼津」の実現の一助となることのできる子育て支援の1つの方法として、本事業で作成する冊子『Birth Gift』の提案をすることで、まだ形になっていない支援の力（地域資源）を形にし、子育て世帯へ届けられることのできる。事業をきっかけに、子育て世帯を応援するまちの人と出会うことは、子育ての孤立を防ぎ、精神的な不安や負担を軽減することにも繋がる。</p>

<p>独創性</p>	<p>※申請者ならではの着眼点や個性が見られ、新規性、チャレンジ性があるか。</p> <p>民間主導による行政・企業・団体・個人それぞれの「子育て応援のカタチ」を連携させた冊子『Birth Gift』の発行、および、冊子『Birth Gift』を連携金融機関の協力によって出生時の体重の金額で通帳を作った親子にプレゼントをするという事業は、これまでにない沼津市独自の取り組みとなる。また、全国的にもこのような民間事業者を連携させた子育て支援事例がないため、話題性ある事業に成長、定着されていくことが予想される。</p> <p>私自身も、我が子が産まれた時には、息子の名前の通帳を作成した。出産祝いや、七五三、誕生日、入学祝いなどの記念となるお祝いのお金などは、親や周囲の人から愛情を注がれて育ったことの記録として、17歳になった今も大切に保管している。子どもが巣立っていくときにプレゼントする予定でいるが、通帳を作ったときから、通帳を作った地元金融機関との長いお付き合いが始まることもこの事業の魅力の1つである。</p> <p>行政・企業・団体・個人の連携による様々な子育て支援が受けられる冊子『Birth Gift』をプレゼントするこの事業を通じて、子育てを応援するたくさんの人に出会うきっかけを作ることで、子育てしながら、このまちを楽しむ人、このまちで子育てすること、このまちで暮らすことを誇りに思う人を増やすことに繋がる。また、体重の通帳を作ったこと、地域で子育てを応援する『Birth Gift』をプレゼントされたこと、冊子のサービスを利用したこと、子育てを応援する人に出会ったことなどを幸せの記録として、親子自らが体験したことをSNSで発信してくれることが期待できる。サービスを提供する側も、サービスを受ける側も、事業を展開していく私たち自身も、地域にとっても嬉しい事業として今後注目されていくと思われる。</p>
<p>実現性</p>	<p>※資金やスケジュール、法令順守、関係者との調整に問題がなく、予算や効果が適正であるか。</p> <p>当法人は、核家族化、地域の繋がり希薄化によって、自身が子育てに孤独を感じ、行き詰った際に、地域の第三者との関わりで大きく救われたことがきっかけで、親子の居場所の必要性を感じ発足した。以来17年間、行政や企業、子育て支援団体などと連携しながら、様々な形で子育て支援を続けてきた。地域の人との関わりが子育ての不安や精神的負担、孤立を大きく軽減するということを実感している。当法人は、そのような実体験と、17年継続している自主事業（親子の居場所事業）、沼津市の保健センターや子育て支援課と共にする事業を通じ、親子の生の声を集めることができているため、子育て中の親子のニーズを把握しやすく、自分たちにはできることは迅速にカタチにできることが強みである。</p> <p>地域には子育てを支援したい企業、団体、個人が多数存在する。それぞれの「子育て応援のカタチ」を丁寧にヒアリングして持続可能な仕組みを作っていく必要があり、そのためには、当団体のこれまで培ってきたネットワークや、応援してくださる人に恵まれていることは、計画、調整だけでなく、資金やスケジュール面でも実現可能な事業であると考えている。</p> <p>当団体・Proud NUMAZU kosodate・他子育て支援団体などによるSNSによる情報発信、新聞取材、沼津市保健センターによる親子向け事業や赤ちゃん訪問等での案内の配布など、多方面に当事業の紹介依頼が可能。</p>
<p>発展性</p>	<p>※事業の波及効果が見込まれ、意欲をもって主体的かつ継続的な活動ができ、資金確保への取り組みも十分か。</p> <p>事業による冊子『Birth Gift』は年1回更新。初年度の連携先の目標を10件としたが、行政・企業・団体・個人のそれぞれの「子育て応援のカタチ」の連携は話題性があり、サービスを提供する側も、サービスを受ける側も、事業を展開していく私たち自身も、地域にとっても嬉しい四方よしの事業として今後注目されていくと思われる。事業年度を重ねるごとに連携先が10から20、20から30と増え、内容が充実するよう、『Birth Gift』に載りたいと思っていただける組み立てをしていく。当法人も様々な出会いの中からこの事業の連携先としての信頼関係を重ねていく。連携先が増えていくことは、冊子の充実だけでなく、意欲的に関わってくれる地域の子育て支援者の増加、資金の確保、継続に繋がる。連携金融機関で出生体重の金額で通帳を作って、地域の連携による『Birth Gift』がプレゼントされるという全国的にもない取り組みは、親子にとっても特別で価値ある体験であり、このまちで子育てをする自慢となってくれたら嬉しい。</p>

### ◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載してください（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

今年度は、本事業の立ち上げとして、冊子に掲載する連携先10件を目標にし、それぞれの冊子掲載企業・団体・個人から協賛を得るようにする。サービスを提供する側も、サービスを受ける側も、事業を展開していく私たち自身も、地域にとっても嬉しい四方よしの事業として、それぞれから丁寧にヒアリングをし、長くお付き合いいただける信頼関係の構築に注力する。

『Birth Gift』に掲載してもらいたいと思っただけの内容、話題を作るだけでなく、初年度は、次年度以降も継続して使えるデザインに予算をかけて、土壌を整え、次年度以降も地域に愛される子育て支援冊子を作る。今年度は、当団体のネットワークから連携先の交渉をし、次年度以降は、冊子に掲載する子育て支援サービスを提供していただく企業・団体・個人を広く募集をしていく。助成継続期間中に、無理なく自力で継続するための体制づくりを行っていく。

### ◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載してください。